

競技注意事項

1. 本大会は、令和4年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて行うが、参加者の年齢段階を考慮して、特に教育的配慮のもとに技を進行する。小雨決行(ただし暴風雨及び雷警報発令等、実施困難な場合は中止とする。)
2. 参加種目は原則として一人2種目までとする。
ただし岡山県学童陸上競技大会に向けて公式記録をとる場として、標準記録挑戦のために、個人種目3種目挑戦を認める。
3. スパイクシューズは長距離種目以外使用してもよい。(ピンはオールウェザー用のものを使用し、長さは7ミリ以下とする。)
4. コールは行わない。(朝の受付での棄権の報告は不要。) 競技開始15分前までに集合の予告放送をするので、10分前まで集合場所に集まり、係の指示に従うこと。
5. スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
スターティングブロックは、希望者全員使用してよいが、速やかに準備できるよう、よく指導しておくこと。またフライングについては、岡山県の小学校の大会では、同一人でなくても、2回目以降のスタートでフライングした選手が失格となる。
6. 100m、ハードルの選手は、自分のレーンを走り、ゴール後は自分のレーンにもどること。
7. トラック種目は、全種目タイムレース決勝とする。

ハードル走は下表の規定にて行う。9月の倉敷での大会では、ハードルの2種目出場を認める。

	第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
60m	1 3 m	60cm	7 m	6台	1 2 m
80m	1 3 m	70cm	7 m	9台	1 1 m

8. 走り幅跳びは、以下の特別ルールにて実施する。

- ①全員3回の試技(砂場まで届かない試技は測定しない。)
- ②標準記録を上回った選手のみ、残り3回の試技を認める。

標準記録 男子400cm 女子360cm

- ・順位決定は、①②の記録を合わせて決定する。

また走り高跳びの試技は、男女とも100cmから開始する。跳び方ははさみ跳びとし、マットへの背、腰からの着地は無効試技とする。

ソフトボール投げは全員3回の試技を行い、走幅跳同様、**標準記録(男子50m、女子35m)以上の選手が残り3回の試技を行う。**計6回の試技で順位を決定する。(助走距離15m以内)

9. **標準記録挑戦を主目的とするので、表彰は行わない。**参加者全員に記録証を配布する。(記入は各団体で)

記録は速報用ホームページ(最終ページに掲載のQRコードより)に掲示するのでよく確認のこと。なお、倉敷JCのホームページにも掲載するので、見落とした場合はそちらで確認のこと。感染症対策のため、**記録速報板は設置しない。**

10. 各チームの指導者は、見学のマナーも含めて、選手の指導・管理を徹底すること。
11. 本大会出場選手のうち、希望した選手には、主催者側で1日傷害保険に加入しているが、けがや事故には、十分注意すること。大会出場時の急病・事故については、応急処置以外の責任は負わない。
12. 貴重品の管理は各人で行うこと。紛失の責任は負わない。
13. **ごみは各自持ち帰ること。**

感染症対策について

各団体で、十分な配慮・ご指導をお願いします。参加費は当日の実参加人数分で構いません。体調に少しでも不安のある選手の参加はご遠慮ください。また雨対策も兼ねて、15人を超える団体は、テント等をご用意いただき、他団体と間を空けて待機場所を設けてください。

また暑い時期ですので、マスクの着用は強制しませんが、集合場所や競技中は静かに過ごすことを徹底してください。応援も同様です。